

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で25cells/ml、カレニア・ミキモイが最高で8cells/ml確認されました。

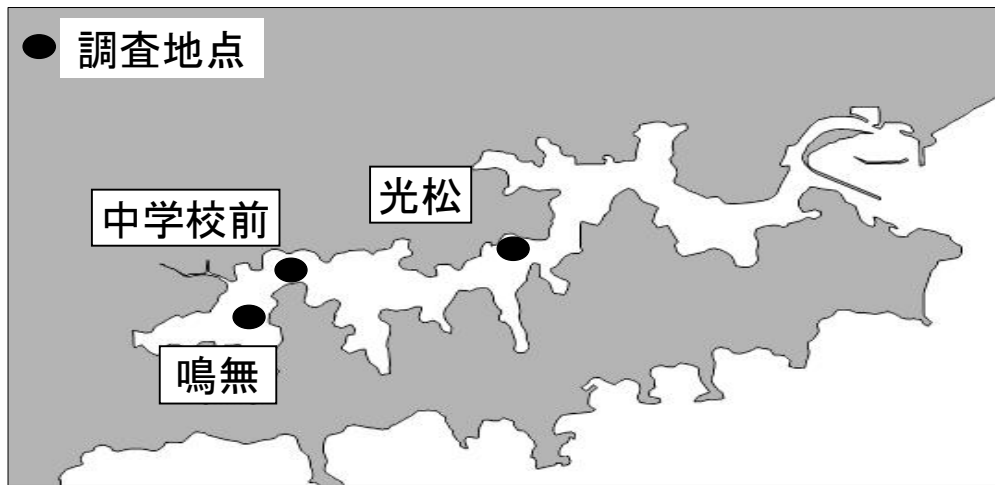
降雨等により増殖する可能性が高いので、慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	ヘテロシグマ・アカシオ	カレニア・ミキモイ
鳴無	4m	16	8
	7m	0	5
中学校前	5m	10	3
	10m	0	4
光松	5m	25	3

漁業被害が想定される細胞密度
 ・ヘテロシグマ・アカシオ：
 50,000cells/ml～(魚類のへい死)
 ・カレニア・ミキモイ：
 数百～数千cells/ml(魚類等のへい死)



「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。 <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>